

令和8年度島根県原子力広報誌等の作成に係る企画提案競技 企画作品等の提出について

1. 誌面構成【様式3】・・・7部

- (1) 誌面に掲載する項目は下表の①～⑥とする。各項目の掲載順は自由とし、【様式3】に掲載順に上から記入すること。
- (2) ①は1ページ、②、③、④は見開き2ページ、⑤、⑥は1/2ページを使用し、誌面を構成すること。
- (3) ②の原子力以外に関する企画は、読者の興味を引くような企画を自由に提案すること。内容は原子力関連であるかは問わない。また、指定したページ数に収まる範囲であれば、複数の企画を提案しても構わない。
- (4) 全体を通して、読者の興味を引きつける工夫がされた構成であるかが審査のポイントとなる。

項目	使用するページ数
① 表紙	1ページ
② 原子力以外に関する企画	見開き2ページ
③ 環境放射線等調査結果	見開き2ページ
④ 原子力に関する特集	見開き2ページ
⑤ 原子力に関するQ&Aコーナー	1/2ページ
⑥ 原子力関連施設見学会案内	1/2ページ
	計 8ページ

2. 企画作品【任意様式】・・・7部

下記の内容に沿って、実際にページのデザインを作成すること。

項目名	ページ数等	内容
企画 作品1 表紙	・A4版 ・1ページ ・カラー	読者の興味を引くような表紙を作成 ・タイトル「アトムの広場 No.150 6月発行」を入れる ・「1. 誌面構成」の「②原子力以外に関する企画」「⑥原子力関連施設見学会案内」の内容を表紙内に掲載することも可 ・広報誌として県民を惹きつける魅力的なデザインにする ・原子力関連であるかは問わないが、原子力広報誌に相応しいものにする ・表現方法（写真、イラストの使用等）は自由
企画 作品2 原子力に	・A3版 ・見開き 2ページ	原子力災害時の防護措置の1つである「屋内退避」をテーマとした特集記事を作成 ・屋内退避の概要及び運用等について、住民目線で分かりやす

【資料2】

に関する特集	・カラー	くまとめること ・作成に当たって必要となる資料は島根県原子力安全対策課から別途提示する ・表現方法（写真、イラストの使用等）は自由 ・資料中の図やイラストは使用可能（加工して使用することも可） ・採用された場合、来年度の特集記事として扱う可能性あり
--------	------	--